



平成26年度「新産業集積創出基盤構築支援事業」(経済産業省委託事業)

複合材料設計シミュレーション技術講習会

～建設機械やロボット部品等への高機能素材活用促進～

四国産業・技術振興センターでは、四国経済産業局から「次世代マテリアル・クラスター四国」の実現を目的とした平成26年度「新産業集積創出基盤構築支援事業」を受託し、その一環で「高機能素材を活用した建設機械やロボット部品等への活用促進」を香川県産業技術センターと共同で進めております。

炭素繊維複合材料(CFRP)を代表とする複合材料は、軽量かつ高剛性/強度な特性を有し、各種製品への適用が急速に進められています。しかし、複合材料は設計の自由度が大きい材料である反面、構造体としての剛性/強度の設計・評価には非常に複雑な計算を伴うこととなります。このため、有限要素法解析等の数値シミュレーションを用いた設計アプローチは有効かつ不可欠な解決手段となりつつあります。そこで今回、シミュレーションソフトウェアを用いた解析実習を含み、複合材料の設計シミュレーション技術について講習を実施する運びとなりました。

ご迷惑お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 日時** [1日目] 平成26年10月16日(木) 10:00～17:00 (9時半～受付開始)
[2日目] 平成26年10月17日(金) 9:30～17:00 (9時～受付開始)
- 場所** 香川県産業技術センター (香川県高松市郷東町587-1)
[1日目] 3階 研修室 [2日目] 3階 材料分析室
- 講師** サイバネットシステム(株) 井上 岳 氏
- 内容** 複合材料設計シミュレーション技術説明・実習
[1日目] 複合材料の数値構造解析技術の概要
(ご関心のある全ての方を対象とした技術説明・デモンストレーション)
 - ・複合材料の構造シミュレーションの流れ
 - ・シミュレーションを活用することによるメリット、解析事例紹介
 - ・積層構成の効率的なモデル化手法(繊維配向、材料物性、ドレーピング(賦形))
 - ・強度の予測評価手法
 - ・等方材料と異なる複合材料解析の勘どころ[2日目] シミュレーション実習
(主に設計ご担当者を対象としたシミュレーション実習)
 - ・各種例題を用いた実習
サーフボード、らせんバネ形状、T字ジョイント等の形状を用いた
材料定義、解析実習、ドレーピング機能の活用
- 主催** 四国経済産業局、
一般財団法人 四国産業・技術振興センター、香川県産業技術センター
- 共催** 四国地域イノベーション創出協議会
- 参加費** 無料
- 申込み** 申込書にご記入のうえ、**10月8日(水)**までに、電子メール又はFAXでお申し込みください。
募集定員 [1日目] 20名 [2日目] 10名
募集定員が少ない為、希望者が多い場合は、事務局で調整し、見学者としてご参加頂く(実習には参加できない)場合もありますのでご了承下さい。(参加の可否はE-MAILで連絡させていただきます。)
- 問合せ
申込先** 四国産業・技術振興センター 産業振興部 大熊 TEL 087-851-7082
FAX 087-851-7027、E-mail ookuma@tri-step.or.jp

【申込締切】
平成 26 年 10 月 8 日(水)

<(一財)四国産業・技術振興センター 産業振興部 大熊行 (FAX 087-851-7027)>

「複合材料設計シミュレーション技術実習講習会」申込書

組織名			
所在地	〒		
連絡担当者	所属 役職名	氏名	
TEL		FAX	
連絡先 E-Mail (必須)	(実習等参加の可否は同メール宛に連絡させていただきます。)		
参加希望者 [参加日]□にレを入力して下さい。	連絡担当者の参加の有無 [<input type="checkbox"/> 1日目のみ参加 <input type="checkbox"/> 両日参加 <input type="checkbox"/> 不参加]		
	所 属 ・ 役 職 名	氏 名	
	[<input type="checkbox"/> 1日目のみ参加 <input type="checkbox"/> 両日参加]		
	[<input type="checkbox"/> 1日目のみ参加 <input type="checkbox"/> 両日参加]		
	[<input type="checkbox"/> 1日目のみ参加 <input type="checkbox"/> 両日参加]		

- ・ 申込時に頂きました個人情報につきましては、高機能素材活用関係の研究会の実施、運営等に利用させていただきます。
- ・ 募集定員が少ない為、希望者が多い場合は、事務局で調整し、見学者としてご参加頂く（実習には参加できない）場合もありますのでご了承下さい。（参加の可否はE-MAILで連絡させていただきます。）

【事前アンケート】

問. 現在、貴社における「高機能素材への取り組み」は、次のどのフェーズに位置づけられますか？
①情報収集レベル ②市場調査レベル、③試作品開発レベル、④実用化レベル
⑤その他（)

(会場へのアクセス)

